

GARMIN®



QOLeal

ガーミンジャパン株式会社
第一生命ホールディングス株式会社

株式会社 QOLeal

2020年7月15日

健康応援アプリ「健康第一」、Garminとの歩数連携を開始

第一生命ホールディングス株式会社(社長:稲垣 精二)の100%子会社である株式会社 QOLeal(社長:岩井 泰雅、以下「QOLeal」)とガーミンジャパン株式会社(以下「Garmin」)は、Garmin が提供するウェアラブルデバイスとの歩数連携機能を、QOLeal が提供するスマートフォン向け健康応援アプリ「健康第一」「健康第一 for ネオファースト生命」にて、2020年7月15日より提供を開始します。

「健康第一」は2017年3月の提供開始以来、170万ダウンロードを突破し、多くのお客さまに日々の健康増進にお役立ていただいています。今回、「健康第一」とGPSウォッチ市場において高いシェアをもつ Garmin のウェアラブルデバイスが連携することで、より健康増進に取り組みやすいアプリになりました。今後も「健康第一」アプリの利便性を高め、より多くの方の健康増進に役立ち、ひいては健康寿命の延伸に貢献することを目指します。

QOLeal は第一生命グループとして、「健康第一」を通じて、一人ひとりが望むしあわせな人生や生き方の実現(QOL(Quality of Life)の向上)に向け、取り組んでいきます。



×



Garmin のウェアラブルデバイス
(左から INSTINCT DUAL POWER、vivoactive4S、fenix 6X Pro Dual Power、VENU、ForeAthlete 245 Music)

健康応援アプリ「健康第一」
スタンダードメニュー トップ画面

■Garmin とは

Garmin(ガーミン)はアメリカ合衆国で創業された GPS 機器メーカーです。ゲイリー・バレル(Gary Burrell)と高民環(Min H. Kao)によって 1989 年に設立されました。Garmin という社名は創業者 2 人の名前の一部、Gary と Min に由来します。Garmin は創業当時から変わらず、ライフスタイルを豊かにするナビゲーションおよび通信デバイスを作ることを目標としてきました。無線技術をはじめ、自動車、航空機、船舶、フィットネス、アウトドアなど多岐な分野にわたって革新的な製品を展開しており、これまでに数億台の GPS 受信機を製造・販売しています。創業以来一貫して黒字経営を行っており、米国株式インデックス S&P500 の銘柄にも採用されています。

■ガーミンジャパン株式会社 概要

所在地: 〒354-0036 埼玉県富士見市ふじみ野東 1-7-6

事業内容:GPS デバイス、ウェアラブル端末の販売

ホームページ: <https://www.garmin.co.jp>

■Garmin 製品に関するお問い合わせ先

ガーミンジャパン株式会社 サポートセンター TEL: 0570-049530 E-mail: jp_Info@garmin.com

営業時間:AM 11:00~PM 4:00 月曜~金曜 (土日祝日、年末年始/夏季休業を除く)

■健康応援アプリ「健康第一」の取組概要

InsTech(インステック)※1では、お客さまに最良のサービスを提供できるようエコシステム※2を形成し、スタートアップ・ベンチャー企業、ベンチャーキャピタル、先進技術企業などから先端テクノロジーに関する情報を幅広くタイムリーに収集・分析し、取り入れています。

今回の Garmin との連携についても、「健康長寿社会の実現」を目的としたパートナーリングにより、実現しました。今後も国民の皆様の QOL(Quality of Life)の向上や健康寿命の延伸に向け、生活習慣改善に有効なプログラムの提供等を検討していきます。

※1 保険ビジネス(Insurance)とテクノロジー(Technology)の両面から生命保険事業独自のイノベーションを創出する活動のことで、最優先の戦略課題として、第一生命グループ全体で推進しています。外部の開発力・アイデアを積極的に取り入れ、他業態との連携(エコシステム)を実現しながら、生命保険業界全体のイノベーションをリードしていくことを目指します。

※2 複数の企業が商品開発や事業活動などでパートナーシップを組み、互いの技術や資本を生かしながら、業界の枠や国境を超えて広く共存共栄していく仕組みのことで、